

令和 6 年度(2024 年度)小中高生の外務省訪問
(1 月分)

令和 7 年 3 月 7 日

●埼玉県 私立武蔵越生高等学校(令和 7 年 1 月 9 日)

講 師: 吉澤美和 中南米局中米カリブ課 課長補佐

開 催 形 式: 対面



●広島県 東広島市立向陽中学校(令和 7 年 1 月 21 日)

講 師: 永奥真治 アジア大洋州局北東アジア第二課 主査

開 催 形 式: 対面



●東京都 私立芝浦工業大学附属高等学校(令和7年1月23日)

講師:中村花菜枝 大臣官房国内広報室 主査

開催形式:対面



●神奈川県 川崎市立麻生中学校(令和7年1月31日)

講師:石井正己 北米第一課 課長補佐

開催形式:対面



参加生徒からの感想(抜粋)

- 大使館の勤務経験がある職員が、クイズを交えつつ、大使館の仕事や、現地での生活について面白く話してくれて、外務省の仕事の魅力を知ることができた。
- 職員からどのような仕事・体験をしているのか具体的に聞くことができ、今後の進路を決める上で、とても勉強になる充実した訪問となった。
- 日本をよりよくするために、外務省がどのようなことをしているのか分かった。世界の問題解決に向けて、自分たちに何ができるのか考えさせられた。

先生からの感想(抜粋)

- 地元出身の職員から、海外の様子や外務省での仕事を分かりやすく説明して貰えたことで、生徒達の理解が深まり、外務省が身近に感じられたと考える。
- 外務省の仕事について、分かりやすい例を用いて丁寧に説明して貰え、日本と世界の関係を考える良い機会になった。次回は事前学習をし、更に充実した訪問としたい。